

冬場におすすめ！濃緑で極立性、低温期でも生育が良い

(カネコ交配)

コマツナ

よかつた菜[®] G

Komatsuna, Yokatta-na G Hybrid



カネコ種苗株式会社

TEL. 027(251)1611(代)

冬場におすすめ！濃緑で極立性、低温期でも生育が良い

(カネコ交配)
コマツナ

よかった菜® G

Komatsuna, Yokatta-na G Hybrid

●特 性●

- (1) 草姿は極立性、かつ葉先までしっかりと立つので葉がらみが少なく、収穫・結束作業が容易で荷姿も非常に綺麗です。
- (2) 葉色は濃緑色で葉身葉柄ともに光沢があり、ハウス栽培でも葉色が映えます。
- (3) 葉軸が太く、株張りも良いので、ボリューム感があり収量性が高いです。
- (4) 冬場の寒い時期でも、伸びが非常に良いです。
- (5) 葉肉が厚いので、しおれに強く店持ちが良いです。

●栽培要点●

○施肥量

肥料は全量元肥施用し、窒素・リン酸・カリともに10a当り10kgを基準とします。(前作の残肥等がありますので土壌分析等の結果を参考に調整します)

○栽植密度

株間3~4cm×条間12~15cm

厳寒期の栽培は株が張りやすく、草姿が開きやすくなるのでやや株間を詰めて栽培します。

○水分管理

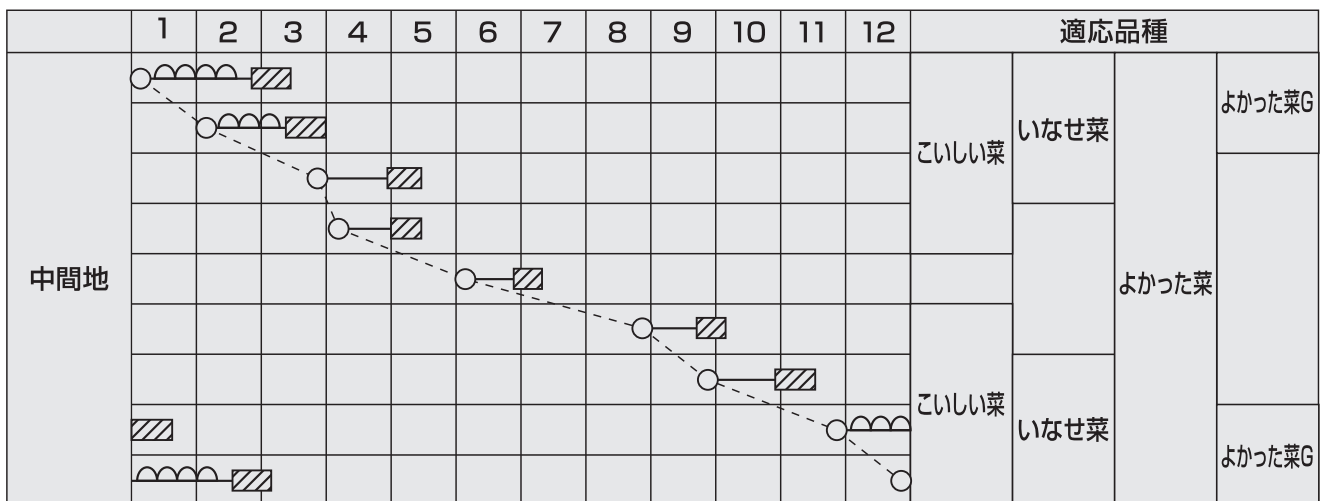
発芽を均一にするために、有機物等を十分に施用して保水力のある土壌作りに努めます。播種後の灌水は土がしまり、発芽のばらつきや初期生育の遅れを招きますので灌水設備のある場合は播種前に十分灌水します。灌水は適宜行いますが生育前半を中心に行い、特に収穫間近の灌水は葉軸の折れや、急激な伸びを招きますので避けてください。収穫期には根の泥落ちを良くする点からも土壌がやや乾きぎみになる程度が良いです。

○資材等の利用

厳寒期は地温が低下して発芽や初期生育が悪くなりますので必要に応じてべたがけ資材等を用い保温を行います。(コマツナの発芽適温は15~20℃位です)

厳寒期は外気温が低く推移するため、ハウスサイドやトンネル等を閉めて管理をしてしまう傾向がありますが、晴れた日はハウスやトンネル内の温度が急激に上昇してしまいますので、しっかりと換気を行うことが重要です。

●栽培作型●



○-○ 播種期 — 生育期 斜線 収穫期 波線 トンネル・ハウス栽培
※播種時期や収穫時期は、栽培条件(天候、圃場条件、資材等)により変動しますのでご注意ください。

カネコ種苗株式会社

〒371-8503 前橋市古市町1-50-12
TEL. 027(251)1611(代)

一般社団法人
日本種苗協会
登録番号 10-001号

取扱店